

令和4年度 第5次総合計画施策評価シート【年度末用】

担当部署	都市整備課		
------	-------	--	--

基本目標	4 みんなで“活かす”～住み続けられる・魅力あるまちづくり～
施策	18 下水道

事業の内容	具体的な事業結果	事業の実効性※1	事業の達成度※2
1 公共下水道事業の健全な経営	広報誌及びホームページなどによる下水道事業の啓発活動を行い、接続推奨による接続率の向上に努めるとともに、経営安定化のため、受益者負担金及び下水道使用料の収納率向上を図った。	B	B
2 公共下水道(汚水)の整備	供用開始区域を6.3ha拡大し267.8haとした。これにより快適な生活空間の確保と河川等の水質保全を図った。	B	B
3			
4			
5			
6			

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(R04)	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
1 公共下水道整備率	公共下水道の全体計画面積に対する整備済面積の割合 (%)	31.3	35.6	36.9	37.9	38.8	39.8
		39.6	○	○	○	○	○
2							
3							
4							

評価を踏まえた来年度以降の課題
<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道への接続については、高齢者世帯が多く将来的な不安及び経済的なことにより、思うように成果が出ていない。 来年度から2箇年にかけて使用料改定に踏みこんだ経営戦略策定業務を行い計画的な経営の安定化を図っていく。

評価を踏まえた来年度以降の改善策
<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道への接続勧奨において、下水道接続による利点、メリットをより多くの方に理解してもらうよう推奨する。 受益者負担金、下水道使用料の滞納対策として、早めの督促を行い収納を確保する。

※1 事業の実効性
 A・・・適切(100%) B・・・おおむね適切(60%)
 C・・・やや不適切(30%) D・・・要改善(0%)

※2 事業の達成度
 A・・・達成(100%) B・・・おおむね達成(60%)
 C・・・一部達成(30%) D・・・未達成(10%)